

セルフモニタリング報告書（令和7年度分）

令和 8 年 4 月 30 日

施設名： 苫小牧市錦大沼公園オートリゾート苫小牧

指定管理者名： 株式会社苫小牧オートリゾート

所管課名： 都市建設部 緑地公園課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
1 事業計画の達成度						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	適切に管理運営が行われた。	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	オートキャンプ場の利用者は、47,325人と事業計画の5万人に届かなかったが、ゆのみの湯では236,554人と昨年度を上回る利用者になり、3年連続で20万人を超えました。	A	B	C	D	E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		－	－	－	－	－
自主事業は計画どおり行われたか。	概ね適正に行った。	A	B	C	D	E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	樽前地区の農家、関係機関や団体と連携しイベントや作品展示等を行った。また、苫小牧西高等学校が実施する職業教育への参加やインターンシップ受入等を行った。	A	B	C	D	E
2. 利用者の満足度						
利用者の満足が得られているか。	アンケートでは約9割の利用者に満足、やや満足といった回答を頂きました。 その他にもオートキャンプ場では、冬期間一部トイレ棟を開放する等の利便性向上を行った。	A	B	C	D	E

利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	毎日アンケート回収を行った。	A	B	C	D	E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	対応すべき事案については、迅速な対応を行った。	A	B	C	D	E
3 管理運営の効率性						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	施設内照明設備のLED化への更新・館内温度管理などを行いました。 その他にも園内照明の点灯・消灯時間タイマー設定を細かく調整することにより光熱費の削減、浴槽水消毒方法の変更により、薬品のコスト削減等、全般的な経費削減に努めた。	A	B	C	D	E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	経費が適正かつ最小となるよう複数の業者から選択を行った。	A	B	C	D	E
収入増加のための取組はされているか。	各種割引制度の見直しや、節水型シャワーヘッドへの取替による経費の節減を行った。 和室の有料化を行った。 利用者の利便性向上を図るために、老朽化施設の点検整備・改修工事を行った。 また、ホームページの一部リニューアルやSNS（インスタグラム）による情報発信を行い利用者増加への取組を行った。	A	B	C	D	E
4 適正な管理運営						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	接客対応セミナー、新税に関する地域説明会、高所作業車運転技能講習や大型特殊自動車運転免許、車両系建設機械・整地等技能講習会への参加を行いました。	A	B	C	D	E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	開館前、チェックイン前に安全点検等を行い対策強化に努めた。	A	B	C	D	E

人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適切な人員配置ができるよう臨時社員等を増員した。	適				不適
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	施設の平等な利用を心掛け適切に処理した。	適				不適
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	適正に行われた。	適				不適
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に行われた。	適				不適
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適正に行われた。	適				不適
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に行われた。	適				不適
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	適正に行われた。	適				不適
5 地域貢献						
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	経費削減に努めながら、出来る限り地域業者を利用するように心掛け、地域貢献に努めた。	A	B	C	D	E

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

総合評価



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

指定管理者の自己評価（全体を通して）

主要施設となる「オートキャンプ場アルテン」、「温浴施設ゆのみの湯」を中心に、市民をはじめとする利用者に満足していただけることを目標に管理運営業務を行っています。

【オートキャンプ場アルテン】

アルテンは日本オートキャンプ協会が認定する全国で10カ所の五つ星のキャンプ場の一つです。

令和7年度は天候不順やクマの出没（目撃）など自然環境の原因による施設閉鎖もあり、利用者は47,325人と令和6年度と比較し6,008人（対前年比11.3％）の減少となりましたが、大手キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」の2025年アクセス数部門では東日本第1位を獲得しており、今後、電子媒体の積極的に活用し、利用者数の増加に繋がりたいと考えます。

また、昨年同様にかままつサイトトイレ棟を通年で利用できるようにし、利用者から好評を得ることができました。

【ゆのみの湯】

ゆのみの湯は、利用者から満足いただけるよう接客・サービスに対し、スタッフ全員が日頃から親切・丁寧な対応を心掛けており、令和7年度は年間目標としていた20万人を大きく上回る236,554人と令和6年度と比較し2,145人（対前年比0.9％）の増加となりました。

今年度も地元樽前の農家と提携し野菜販売をするなど、季節にあったイベント企画を実施し、利用者に喜んでいただける運営に取り組んでいます。

また、苫小牧西高等学校生徒の職業観を深め、進路決定の選択肢を広げる職業教育の一環への参加や、インターシップの受入等地域貢献に取り組んでいます。

さらに、アジアリーグアイスホッケーチームのレッドイーグルス北海道へのサポートパートナーへの協賛を行い、氷都苫小牧を代表する地元チームの支援にも取り組んでいます。